

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和4年12月7日（水）11時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
細野安全管理調査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長
経営企画本部 技術副主幹
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他7名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 TVFにおける固化処理状況について
資料2 再処理施設廃止措置計画変更申請の一部補正について
資料3 東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール（案）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい、原子力規制庁の加藤でそれでは本日の面談を始めさせていただきますと思います。では早速、お送りいただきました資料に基づきましてご説明をお願いいたします。
0:00:24	大戸東海先生、加納でございます本日私からTVFふうにおける固化処理状況というところで説明させていただきます。こちらの方は前回の11月30日の面談から変更点の方を中心に説明させていただきますのでよろしくをお願いいたします。
0:00:42	まず2ページ目、タイトルの方をこちらの方は変更ございませんで、3ページ目になります。3ページ目の方目次になりますがこちらの方はタイトルの方にそれぞれ章番号小さくつけてございます3-13-2とかそういうところの変更がございます。
0:00:59	続きまして、4ページ目になります。4ページ目から赤色で印つけてあるところがございますが中心点っていうか要点のところを赤色でハイライトをつけてございます。それ全ページにわたって要点のところはハイライトをしてございます。
0:01:18	あとはじめにのところでは一番左側に項番の1から6までというようなところでわかりやすいように本をつけてございます。また5番と6番につきましては入れ替えてるといふか、段落の方に入れ替えてこちらの方は最終的には
0:01:36	検討に反映していくと、というような形でまとめたものにしてございます。
0:01:41	続きまして、5ページ目6ページ目になります。5ページ目6ページ目はいろいろの対策結果ということでこちらの方は最初に河崎の結果写真を載せておまして、最後に6ページの方で文章、
0:01:57	でまとめるというようなところを並び替えしてございます。またそれぞれ項番をつけてございます。山の方は前回と同様でございます。あと、6ページ目の方、
0:02:10	の観察結果の(3)番につきましては前回のいただいたコメントですね、炉内観察の営業を改めて確認したところ、ジャンルガラスガラスが残留していることを確認したと。
0:02:25	いうところで改めて確認したところというところを修正させていただいております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:32	はい。続きまして、7 ページ目になります。7 ページ目から計画です。計画のところも内容変更ございませんが、タイトルの方ですね、書番号タイトル (1) 辺り書いてございますが、
0:02:46	こちらの方は前回までは当面の工程を着実に進めていく取り組みというところを記載してございましたがちょっと時期が当面というところではわからないというところもありますので今回の運転に向けた取り組みというところでタイトルの方変更させていただいております。
0:03:04	あと、
0:03:07	7 ページ目以上になりますんで、8 ページ目の方につきましてそれぞれが評価結果評価結果というところで、結果の方につきましては前回まで○×三角というところを示してございましたが今回、こちらの方達成とか、改善が必要というようなところで、
0:03:25	同意書で絞ってところが修正を加えてございます。
0:03:30	1 ページ目の以上の達成とか未達成というところで、現状で示しているものでございます。
0:03:37	続きまして、10 ページ目につきましては変更はございません。
0:03:42	11 ページ目になります。11 ページ目につきましても北川に項番号をつけさせていただいておりますまた基本方針のところにつきましては、スケジュール、今回
0:03:55	検討してございますので進めたことが行ったというところで加古警部からも実施したというところでも文末の方を修正してございます。
0:04:07	はい。続きまして、12 ページ目になります。12 ページ目の方は候補を追加したというところが変更になってございます。あとは内容の方は変更はございません。
0:04:19	13 ページ目も同様に
0:04:22	内容の変更はございませんが番号をつけさせていただいております。またダブリベースというようなところにつきましては作業分解攻撃というようなところでわかりやすいような記載を、
0:04:34	してございます。また一番最後をですね (4) 番につきましては全体計画につきましては3号、要領の更新により、白金族の抜き出し性の向上が見込まれるものの、3号炉の
0:04:50	作動試験の結果及び運転状況、カッコ1 キャンペーン当たりの製造本数や3号での前年から主蒸気閥門年見通しも踏まえ要件性の高い計画として、令和7年度に示すこととしたいというところで3号炉の見込みですねこういうところも記載してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:10	はい。
0:05:13	続きまして、14 ページ目、14 ページ目は
0:05:17	タイトルの方スケジュール検討結果というところなので3号の前田吉井に向けたというようなタイトル記載してましたがこちらの方検討結果というところのタイトルの方の宮野修正してございます。
0:05:33	移行後参考資料になります。参考資料の方は16ページ以降同様のものを、となりますが、参考資料の横に番号ですね、16ページにつきましては参考資料1とか、そういうような参考資料の番号を
0:05:49	それぞれに追加させていただいております。また最後の、
0:05:55	ページになりますが、
0:05:57	32ページ及び33ページの方につきましては解体が、
0:06:03	若菜がいいというようなところもございましたので解体場というようなところで図の中に注釈というか説明を入れてございます。
0:06:17	変更点は以上でございます説明以上になります。
0:06:23	はい。原子炉規制庁加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、質問コメント等ありましたらお願いします。
0:06:32	それでカトウですけどもちょっと1点だけ確認なんですけど、6ページ目の前、前、残留ガラス量、
0:06:41	(3)で、ちょっと前回もちょっと話したんですけどその後、炉内観察映像を改めて確認して、前回の運転21-1キャンペーンの後も、南北主電極間の上部に、
0:06:56	ガラスが残留しているということがわかったということなんですけれども、
0:07:01	これちょっと参考までお伺いしたいんですけど、前回のその21キャンペーンの残留ガラスの収支カー推定車両と、あと、除去ガラスの重さの関係で、
0:07:14	どうなってるのかっていうのを今ちょっと、わかったら教えていただきたいんですけど。
0:07:21	いかがでしょうか。
0:07:24	えっとですね全体はちょっと具体的な数字はございません。前回は推定では36キロというようなところを推定してございまして回収できたのが、99%近く、35.7キロ7キロぐらいを回収してございます。
0:07:41	ですので統計資料の方推定したものとほぼ同様ですが、やはりその推定したさ、最初の36キロという重量は入れた、溶融炉に投入した重量から

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:57	ガラスを抜き出した重量の差で出してございますので、その 36 キロの中にはその主電極の上に残ってたガラスも含まれていると、というようなところでございます。また
0:08:10	はつりして回収した量の中に少し誤差というかパクリで使用した工具の水粉末とか、そういうようなところも多少入ってきてございますので
0:08:24	それぞれ正確には同じものではないんですけども大体同様、推定車両の除去を回収ができていたというような状況だとするよりも、
0:08:37	軽傷規制庁カトウです。ありがとうございますそうすると前回の運転後 2 も南北主電極間上部に残っていたとはいえ何かその量は、
0:08:49	1 切ろうも全然いかないぐらい、何か 300 グラムとか、
0:08:54	そんなぐらいで推定される。
0:08:56	いいですかね。
0:09:03	そうですね 1 キロ行かない程度かと思えますはい。
0:09:08	まあその辺も含めてその量とかも含めて、どういう影響があるのか、あったとかあった可能性があるのかみたいなのところも今後のスケジュール、
0:09:19	委員調査の中でご検討していくっていう理解でいいですか。
0:09:25	麻生涼未はい。当園は、熱田実績と今後、0.8 てくかというところもありますので、そういうところも検討していきたいと思っております。
0:09:37	はい。ありがとうございます。あとすいません今後の
0:09:42	今回のキャンペーンの振り返りの、その原因調査っていうのを進めていますよっていうふうに書いてあるんですけどこれをスケジュール感で、どういうふうな
0:09:53	ことを想定してるのかっていうのをちょっと簡単に教えていただいてもよろしいですか。
0:09:59	はい。固定の委員調査の方もなるべく早く、対策進めていきたいと考えておりますが今のデータの方を整理しているところでございます。また
0:10:11	右側に記載 10 ページですね、もう
0:10:17	お伝えしてございます野幌辨野黄砂ということで今実際に例を取り装置を使ったレンガ表面の状態 E 観察というようなところもやってございますので、
0:10:30	それが 1 月ぐらいまでということを書か考えておりますので 1 月、大体は 1 月ぐらいまでかかるかなというようなスケジュール管理を進めております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:47	あ、規制庁加藤ですわかりましたこれ、ちなみに全体でいつまでに終わらせる。
0:10:52	とかなんかそういう、その辺の先手を引いてるんですかね。
0:10:57	木場さんのDC、
0:10:59	その実験結果というのを確認しながら線を引いている最中でございます。すいません。
0:11:07	秋田古藤ですわかりましたありがとうございます。
0:11:11	よろしいでしょうか。
0:11:15	ウエノです溶融炉の寿命でちょっと教えて欲しいんですけど。
0:11:21	7ページのところで、電極の侵食だとか、現在の侵食ということは書かれてるんですけど、
0:11:31	時期、現状その2、
0:11:34	2号溶融炉のその侵食の状況ってのは何か把握されたりしてるんですかね。
0:11:45	の進捗につきましては2号の運転の途中ですね、1度でしたと。
0:11:53	100本ぐらい運転した後にその形状計測というか測定をしてございます。その中でそれぞれ今
0:12:02	れんが煉瓦と電極の浸食速度の想定しておりますのが1日当たり0.0830.03ミリを想定してるんですけども、それよりも
0:12:19	電力の方は
0:12:26	もうちょい、豊岡4Aのある速度であり連合の方は大体同じぐらいの設計と同じぐらいの侵食速度であったっていうのを把握してございます。
0:12:38	はい。それで今回のその22年のキャンペーンを踏まえた、
0:12:43	何か裾野でデータ取りとかっていうのはされてるんですか。電極とか、レンガの浸食程度について、
0:12:55	ここは色てまではやってございませぬがその観察ですね観察結果から上がでこぼがないとかそういうところで判断しているものでございます。
0:13:08	編集局フジワラですれんが煉瓦じゃなくて残留ガラスはつらないと、ちょっとその辺の確認できませんので、いろいろの解体を進める中で、そういったところも見ていかなければいけないかなと思っております。以上です。
0:13:23	はいわかりましたありがとうございます。
0:13:31	はい、よろしいでしょうか。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:36	はい。こちらは来週の会合でご説明いただくということで、よろしくお願いいたします。続きましてですねこれも来週の会合の
0:13:48	資料だと思えますけれども資料の2のご説明をお願いします。
0:13:54	はい。演習機構の広報室資料に34ページからになります。
0:13:59	34ページは前回の近江坂で収集いたしました回動で説明する一部補正の説明をする際の表紙でございまして、
0:14:13	これに対して前回コメントで今後実施することになっているその他施設の火災防護対策の国民の方針について今月に
0:14:24	資料を追加することという、いただきましたので今回資料の広域という形で方針書をつけさせていただいています。表紙の方の追記部分を二つ目の丸の最後のパラグラフのところに、
0:14:41	その確認方針を添付資料1ですという記載を追記しています三つ目のマルとして同時に補正を出しております保安規定についての連携するようにしてございます。
0:14:53	5ページにつきまして35ページ、やっぱ収入、
0:14:57	確認方針になります一つ目の丸先ほどの
0:15:02	表紙のを、に示した経緯と同じような内容を少し新たに記載しています。方針自体は二つ目の丸以降になってございまして、
0:15:15	二つ目の丸の方ですがその他の施設における火災でお答えさせて良い。
0:15:22	後ホシて、まず(1)対象施設として高放射性廃液を使わない、TVF及びそれらに関連する施設以外で放射性物質を貯蔵保管する分離精製工場等の施設ということでこちらは以前に
0:15:39	申請いたしましたその他の施設の
0:15:43	津波地震等の安全評価と同じ内容になってます。具体的な施設はもう次のページに、兵頭公文を
0:15:54	隣臓書に記載しました施設の配置図を示してございます。
0:16:01	ここに具体的なコクミン項目ですが対象施設のプラントウォークダウン等に基づき、以下の項目について確認するというで四つの項目を挙げてございまして一つ目は火災によるリスクの状況ということで、
0:16:16	こちらは施設ごとに化膿性物質の保管場所ですとか状態で保管料、また2000をちゃ壁になるものがあるかないかというもの、あと
0:16:28	保管している放射性物質の量とか政治を、
0:16:33	及びその放射性物質の閉じ込め機能を行っている施設での火災影響の可能性の関係といったところを、ロックダウン等から確認するというとこ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ろでございます。二つ目が施設に設置されている防消火設備の配置状況。
0:16:53	及びその設備の保守管理状況ということで、以前の値段で旭氏からいただいたコメントの
0:17:04	回答になるようなものを出しました。
0:17:08	実際の
0:17:10	は、可燃性物質を保管している場所でも火災官庁で出資しているかというものとその設備の設置状況、
0:17:20	あと初期消火に用いる消火設備の設置状況を確認します。
0:17:26	それらの設備の保守管理状態ですね、ここを示すというところを考慮でございます。三つ目の初期消火体制の状況ということでこちらも
0:17:39	湖西室からの5人の質問がありました公設消防によらず、消火初期消火活動ができるのかというところですがこちらの一部すでに申請が入るといグループの火災防護対策等、
0:17:53	のところでは収集したものと中区重複いたしますが改めてそういったところをお示しします。
0:18:00	最後、角山火災発生時の影響確認ということで、初期消火を駆けつけ消火とマニュアルで行う場合は万一、火災、消火に失敗した場合におけるのは、
0:18:14	閉じ込めの影響というのを確認するというところでございます。
0:18:20	こういったところの確認結果に基づきまして(3)ですが、
0:18:27	その他の施設のリスクに応じた火災防護対策の妥当性というものを火災防護審査し、基準に照らして確認するとともに、漸次施設として扱うべき消火設備等を明らかにします。
0:18:40	もう万が一さらにちょっと強化が必要と考えられる場合には追加の防護対策についても検討いたします。
0:18:50	追加の防護対策の検討につきましては以下に示した三つのようにハード対策だけでなくマネジメントとか
0:19:01	ソフト対策そういったところも考慮して検討していきたいというところを記載してございます。
0:19:08	資料の概要は以上になります。
0:19:12	元所長の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして質問コメント等ありましたらお願いします。よろしいですよ。
0:19:24	旭康ん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:27	認証、
0:19:29	参考にして確認するぐらいでいいんじゃないの。
0:19:37	なんかどうかサイボーグし、基準そのものじゃなくていいって言うてるらしいので、
0:19:47	もうちょっと何かこう言われてもいいかもしれないねこう。
0:19:50	何か良い言葉があれば、
0:19:57	認証機能ナカバヤシです。了解いたしましてもう少し言い方の方、
0:20:03	修正させていただきたいと思います。
0:20:15	あと、火災によるリスクの状況っていうのは、何か割とファジーな言葉なんだけどさ。
0:20:24	なんかもうちょっと、
0:20:27	ちょっと具体的に言うたらんだったら、
0:20:32	方、もうこちらまず笠井下になります金光がどういった場所でどういった状態で、どれぐらい保管されているかという部分を、
0:20:43	その着火れんになるものが近くにあるかどうかというところ、あと
0:20:51	再現と一致するものがあれば一致しないものがあるんですが放射性物質自身がその施設でどこに買わされているかと。
0:21:00	というような位置関係とわかる
0:21:04	可燃性物質は火災になるかならない、なりやすいかなりにくいかはその火災で起きたときの近くの放射性物質であるかないかと、そういったところから、
0:21:15	そういうふうに書いておいた方がいいよここ何かリスクとか横文字使わないほうがいいと思う。
0:21:21	見つかるとかやるようなイメージでとらえられると嫌じゃない。
0:21:27	火災影響評価、
0:21:29	やらないでしょ。
0:21:31	あそこに発火面とか、
0:21:34	あとは可燃物の状況とか、
0:21:37	あと現在の消火設備の状況とかそういったのをプラントウォークダウンで買う、再確認をして、で足りなければ、体内として性能維持施設追加するっていうだけの話なので、
0:21:49	もうズバツと書きちゃったほうがいいと思いますよ。ここはリスクの状況というよりは、火災面となりうる
0:21:59	ものの確認。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:02	あとわあ、
0:22:06	可燃物の配置状況、
0:22:12	について確認するっていうぐらいの
0:22:15	ものかなっていう気がしますけどね。
0:22:18	何かリスクっていうと何となく広くとらえられてしまって、
0:22:23	すげえあまりよろしくないんじゃないかなと思うんですけども。
0:22:30	はい。わかりましたもう少し具体的にリスクという用語を使わずに具体的に説明したいと思います。はい。
0:22:49	規制庁からいかがでしょうか。
0:22:55	はい。そうしましたら、今の点をちょっと直していただきまして、来週の会合に向けて準備をしていただければと思います。
0:23:08	ちょっとこちらから今後の資料のスケジュールなんですけれどもこの修正っていうのは、大体どのくらい出てきそうですか。
0:23:27	はい。ほん中には、でございます。夕方ぐらいにちょっとなるとは思います、
0:23:34	はい、わかりました。そうしましたら本日中に修正していただいたものをいただいて会合の資料の体裁にさせていただいて、
0:23:44	ご提出いただければと思います。で、万が一
0:23:50	値当日に向けて修正が、
0:23:54	仮に他の部分でちょっと出た場合なんですけれども、一応その前日まででしたら資料、はい、それ聞きますんで、14日の正午ぐらいまでに、変更の有無を含めて、ちょっと連絡いただければというふうに思います。
0:24:14	それでよろしいでしょうか。
0:24:18	最初に仙波了解いたしました。はい。
0:24:23	規制庁加藤です。そうしましたら、最後にスケジュールのご説明をお願いいたします。
0:24:28	はい。廃止措置推進室の石堂から37ページで説明させていただきます。来週梅垣議員。15日はあかん心配がございますので、
0:24:41	そのあとですね、21日水曜日に、時間の問題の方を入れさせていただければと思っております。
0:24:48	あと年末年始を挟みまして年明けは11日を予定しておりますが、次回としては12月21日水曜日を希望しますのでよろしくお願いいたします。以上です。
0:24:58	規制庁加藤です承知いたしました。そうしましたら

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:03	前段の具体的な日付についてはですね担当として調整させていただければというふうに思います。
0:25:10	全体を通して規制庁側から何かありますでしょうか。
0:25:16	よろしいでしょうか。はい。邪気現状評価何か、この場で確認しておきたいこと等ありましたらお願いします。
0:25:28	計上機構側から特にございません。はい。ありがとうございます。そうしましたら本日の面談を終了させていただきます。どうもありがとうございました。どうぞ。
0:25:40	ありがとう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。